

対象クラス	2年 ビジネス情報科	単位数	4
使用教科書	ビジネス情報 新訂版 (実教)		
使用副教材	全商情報処理検定模擬試験問題集 1級 ビジネス情報 (実教)、 学習と検定 全商情報処理検定テキスト1級 ビジネス情報部門 三訂版 (実教)		

**「ビジネス情報」はこんな科目です。**

今日の社会で、コンピュータは欠かせないものです。コンピュータに関する知識を習得し、アプリケーションソフトを利用した、データ処理能力を高めます。業務担当者として現代のビジネス情報活用能力をみずからの業務にいかせるようにする科目です。

**科目の到達目標 (目標とする検定等)**

- ・ビジネスに関する情報を、表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを利用して、管理・分析・活用する知識や技術を習得します。
- ・ソフトウェアを利用したビジネス情報システムの開発について理解し、コンピュータを活用して業務を合理化、自動化するなどエンドユーザコンピューティングを積極的に推進する創造的な能力と態度を育てます。
- ・全商情報処理検定ビジネス情報部門1級合格を目指します。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	・ビジネスの諸活動において、情報を主体的、積極的に活用しようとする意欲と態度を持っている。	行動観察 提出物 問題集
思考・判断・表現	・適切な手段を用いて情報を収集・処理して、要求に応じた適切なシステムを開発するなどの思考・判断力を身につけている。	行動観察 確認テスト 問題集 定期考査
技能	・ビジネスにおける情報活用に必要な、情報の分析、システムの開発、ネットワークの構築などの技能を身につけている。	行動観察 問題集
知識・理解	・ビジネスの諸活動に関する情報の意義や役割を理解するとともに、ビジネスにおける情報活用を実践するために必要な知識を身につけている。	行動観察 定期考査 問題集

**学習計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのか)**

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	第1章 ビジネスと情報  第2章 情報通信ネットワークの活用 【前期中間考査】	1. 情報化社会とビジネス 2. ネットワークとビジネス  1. ネットワークの基礎 2. ネットワークの構築と管理 3. サーバ管理 4. セキュリティ管理	・ビジネスにおける情報化の推進に関する基本的な知識を習得しこの科目を学ぶ目的やねらいを理解します。 ・ICTに関する知識や技術とともに、ビジネスのしくみや関連する法規の知識を身につけます。 ・現代のビジネスの実例を通して、ビジネスにおけるICT活用の基礎知識を学習します。 ・ネットワーク構築についての基礎知識を学び、必要なネットワークの設定方法、サーバの管理やセキュリティ管理などについても学びます。
前期末	第3章 表計算ソフトウェアの活用 【前期末考査】	1. 集計処理 2. レーション/リサーチの基礎 3. ビジネス計算 4. 手続きの自動化	・表計算ソフトウェアを利用した販売情報の分析や活用方法を理解し、マーケティングに活用する能力を身につけます。 ・表計算ソフトウェアを利用した財務情報の分析や活用方法を理解し、財務管理に活用する能力を身につけます。 ・表計算ソフトウェアのマクロ機能を用いて、日常の業務を自動化するための知識、技術を習得します。 ・応用的な処理を自動化するための手法を習得します。
後期中間	第4章 データベースソフトウェアの活用 【後期中間考査】	1. ビジネス情報とデータベース 2. データベースの利用 3. SQLの操作	・表計算ソフトを使いこなせるスキルを身につけます。  ・リレーショナル型データベースを作成し活用するための、知識、技術を習得します。 ・データベースを操作するためのSQL言語を習得します。
後期末	第5章 ソフトウェアを活用したシステム開発 【学年末考査】	全商情報処理検定 検定試験解答  1. システム開発の基礎 2. アルゴリズムの基礎 3. 表計算ソフトウェアによる開発 4. データベースソフトウェアによる開発	・全商情報処理検定1級ビジネス情報部門を取得します。  ・システム開発に関する基本的な知識と技術を習得し、開発の手順を理解します。 ・表計算、データベースそれぞれのソフトウェアを活用したシステム構築の方法を習得します。

